

浜石岳山行

2月19日(水)

登山グループ 村山恭子

16 名とやや少ない参加者だった。まずは由比駅に向かう。登山口までは、バスが入れないため、タクシーに分乗。

野外センターから浜石岳 (706.8m) には 30 分足らずで到着。360 度のパノラマが楽しめる山頂からは、富士山や駿河湾、遠くには天城連山や南アルプスも一望できた。

山頂で昼食後、薩埵峠を目指して下山。尾根道を歩くこと 3 時間で、無事に薩埵峠入口に到着。歌川広重の浮世絵「東海道五十三次」で有名な由比から望む富士山も素晴らしかった。

富士山に雲がかかることのない一日だった。大満足の中、無事帰着した。

3 月植物観察会

3月1日(土)9時~14時半

自然保護グループ 井戸良江

暖かい日差しの中、16 名で観察会を実施。木曽川コース・城山コースを歩いたあと、ランチをしながら今年度の反省会を行う。その後、あぜ道コースを歩いて集合場所に戻り解散した。

木曽川コースでは、オオイヌノフグリの花が咲き始めていた。アオイスミレは葉だけで、蕾もまだ。タチネコノメソウは小さな花が確認できた。有毛のオオハナワラビが見られたが、無毛のフユノハナワラビは見つけられなかった。城山コースでは、カンアオイの花を見つけて感動。あぜ道コースで



ギフチョウの生息に欠かせないカンアオイ

は、ホトケノザやノボロギク等、沢山の花が観察できた。4 月には、さらに多くの花に出逢えるのが楽しみだ。



浜石岳山頂で富士を背に昼食を楽しむ一行

大文字山山行

3月19日(水)

登山グループ 岩井 勲

小雨の中 21 名で出発。関ヶ原通過時には雪景色となり、皆さん大興奮。京都の南禅寺に 8 時 40 分着。

登山口を 9 時に出発。予想に反して「雪山登山」となった。大文字山 (465.3m) 山頂に 10 時半着。辺り一面真っ白な中で記念撮影し、下山開始。

火床に着くと景色は一変。京都の街が一望、眺めは上々。階段を下り、銀閣寺に 12 時着。バスの中で昼食を済ませた後は自由行動。お土産を買ったり、喫茶店で珈琲を飲んだりした。

その後、漬物店で買い物タイム。4 時半過ぎに帷子地区センターに着いた時には、朝の天気が嘘の様な晴天。お世話になった観光バスが廃車になるとの事、バスの前で運転手さんと一緒に記念撮影。楽しい山行となった。



火床から京都の街を眺める一行

カタクリまつりに協力

3月22日(土)・23日(日)

顧問 吉田博行



賑わうシオリ作りブース

今年も可見川下流域自然公園駐車場にて「カタクリまつり」が開催された。12 回となるこの祭りには、鳩吹山ともの会も 3 回目から「シオリ作り」で協力を始めてから 10 年になる。

4 月下旬並みのぽかぽか陽気に誘われて、いつもより来場者数が多かった。シオリ作りも大盛況で体験者は初日 179 人、2 日目 177 人の計 356 人。これまでで一番多い体験者数であった。大忙しだったが、出来上がったシオリを嬉しそうに持って「ありがとう」と言って帰って行く子供の姿を見ると疲れもふっとんでいった。

協力していただいた 18 名のスタッフの皆さん、本当にお疲れ様でした。

山頂の枯れ松伐採処理

3月27日(木)

保全グループ 高島 勝

令和 6 年度最後の環境保全活動では、山頂付近の枯れ松の伐採を実施。会員 15 名と財産区から 1 名が参加。



伐採活動中の会員

倒す方向を決め、チェーンソーで切る人の動きに合わせ、みんなでロープを引いて木を倒す。その後は、チェーンソーや手鋸で枝払い等の処理をした。

倒木の心配が減り、見栄えも良くなった。切り倒した木を使ってベンチも製作。今後も楽しい安全な登山が出来るような保全活動を継続していきたい。

4 月植物観察会

4月5日(土)9時~12時

自然保護グループ 岩瀬雄一

穏やかで日差しの柔らかい絶好の観察会日和の中、14 名が参加して行われた。あぜ道コース・城山コース・木曾川コースを歩いて、38 種類もの野花を観察することができた。

アリアケスミレやシハイスメレなど、7 種類のスミレを見ることができた。ウラシマソウやカンアオイなど、変わった形をした花も見られた。

また、コハコベやセントウソウなど、すごく小さくて愛らしい花も多く見られた。中でもトウゴクサバノオは、その名前の由来となった実が「鯖の尾」の形をしているのがとても印象深かった。

圧巻だったのはニンソウの群生だ。可憐な花びらを上に向けて広げ、その花たちが無数に広がっていて、実に見事な景観だった。



圧巻のニンソウの群生

八幡山山行

4月9日(水)

登山グループ 中村睦子

今回の参加者は 19 名。琵琶湖畔にある八幡山(271.9m)を目指して、百々(モモ)神社を出発。20 分で花回廊に到着、ショウジョウバカマなどに出会う。9 時半頃に展望台に到着。近江八幡の水郷・白王(シラオウ)、円山(マルヤマ)の集落・八幡堀の風景は圧巻だった。

昼食は満開の桜の下で頂いた。下山後、和菓子や洋菓子等を扱う施設で、食べたり買い物したりして、楽しい時を過ごし、4 時半過ぎに帰着した。



満開の桜の下での昼食タイム

体験登山・一斉パト・環境保全

4月16日(水)

代表 西川一三

「広報かに」で「体験鳩吹山登山」を募集したところ 4 人が参加。当日は、パトロールと環境保全グループの活動日で、3 つの同時実施となった。この様子をケーブル TV 可児が取材した。



「ケーブル TV 可児」で当日の様子が放映された

体験登山とパトロールは真禅寺ルート、保全活動は西山ルートで行った。当日は天候にも恵まれた。体験登山参加者にはルートの説明や風景の解

説をしながら楽しく登った。山頂からは春霞で御嶽山や乗鞍岳などは眺められなかったが、可児市街を見てもらい、保全活動も体験していただいた。

帷子小鳩吹山講座と登山支援

4月17日(木)・4月21日(月)

地域支援グループ 柿元章吾

帷子小学校 4 年生の自然体験学習、鳩吹山登山と事前の講座を実施した。

17 日は体育館で座学。会員 3 名で鳩吹山の自然、動物や植物、山火事、ともの会の活動などを解説した。

翌週、21 日に鳩吹山登山だ。当会からは 17 名が支援に参加した。真禅寺駐車場に集合し、西山登山口から登山開始。当日は、雲一つ無い晴天で、涼しい風が吹き、暑く無い絶好の登山日和。山頂からは、白山、北アルプス、中央・南アルプスの全てを望むことができた。事故等も無く無事下山した。



山頂でのお楽しみお弁当タイム

令和 7 年度総会

4月18日(金)

事務局

帷子地区センターにて年度総会を開催。出席者は 37 名。今年は、式次第を簡略化し、新しく入会された方の挨拶に時間を取った。楽しくコミュニケーションが出来た総会となった。



これからの活動予定一覧

【保全パトロール G 高島 勝 中村睦子】

- 保全活動 真禅寺 P / 9 時集合
- ・6月19日(木)・7月は休み

【登山 G 千賀徳子】

- 白木峰(シキミ) 富山・岐阜県境
- ・6月11日(水)
- 帷子地区センター P / 6 時集合

●経ヶ岳(キョウガ 外) 長野県

- ・7月9日(水)
- 帷子地区センター P / 6 時集合

【自然保護 G 水野可律子】

- 植物観察会 カタクリ P / 9 時集合
- ・6月7日(土)・7月5日(土)

【事務局】

- 連絡会 土田地区センター / 9 時半集合
- ・6月5日(木)・7月3日(木)
- 会報発送 福祉センター / 9 時半集合
- ・7月22日(火)
- 入会者 金田誠、榎原日出明
- 休会者 入江敬子、神戸廣和、白井清水、西浦真澄

【鳩吹山ともの会 連絡先】

Phone : (西川)

e-mail :